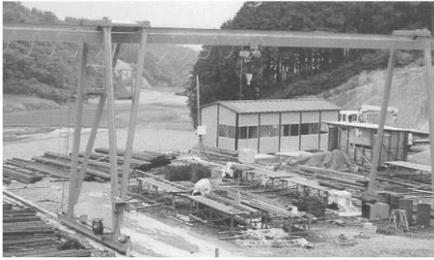
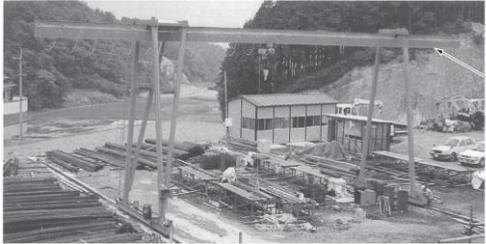


技能講習テキスト「床上操作式クレーンの運転」新旧対照表

(第13版2刷⇒第13版3刷)

項目	テキスト ページ	項番	図表	旧(第13版2刷)	新(第13版3刷)
表紙				表紙・背表紙・裏表紙 13H-2Z	表紙・背表紙・裏表紙 13H-3Z
奥付				2022年10月20日 第13版2刷発行	2023年12月15日 第13版3刷発行
第1章 クレーンに関する知識	13	1. 2. 3(2)	写真1-18		
	15	1. 3. 1(1)		…補桁とは、ガーダを補助的に支えガーダのねじれ防止や歩廊を取り付けたりする目的の桁をいいます。	…補桁とは、ガーダを補助的に支えガーダのねじれ防止や 歩道 を取り付けたりする目的の桁をいいます。
	34	1. 5. 1		<p><作動の決まり> クレーン構造規格では、 ①巻過防止装置の場合、間接式は作動するときのつり具と更に巻上がったときに干渉する恐れのあるものとの間隔を0.25メートル以上、直動式は0.05メートル以上に調整するよう定められています。 ②巻過警報装置の場合、間接式、直動式とも作動するときのつり具と更に巻上がったときに干渉する恐れのあるものとの間隔を1.0メートル以上に調整するよう定められています。</p>	<p>(<作動の決まり>を削除) クレーン構造規格では、 ①巻過防止装置の場合、間接式は作動するときのつり具と更に巻上がったときに干渉する恐れのあるものとの間隔が0.25メートル以上、直動式は0.05メートル以上となるように調整できる構造とすることに定められています。 ②巻過警報装置の場合、間接式、直動式とも作動するときのつり具と更に巻上がったときに干渉する恐れのあるものとの間隔が1.0メートルに達するまでに確実に作動する構造とすることに定められています。</p>
	35	1. 5. 4		…緩衝装置はバッファとも呼ばれゴムやスプリングなどでつくられ、トロリやガーダ側に取り付けられるのが一般的です。	…緩衝装置はバッファとも呼ばれゴムやスプリングなどでつくられ、トロリや サドル 側に取り付けられるのが一般的です。

項目	テキスト ページ	項番	図表	旧(第13版2刷)	新(第13版3刷)
第2章 床上操作式クレーンの運転・点検に関する知識	62	2.3.5	表2-3	<p>表2-3 定期自主検査表例(年次)</p>	<p>表2-3 定期自主検査表例(年次)</p>
第8章 関係法令	127			労働安全衛生法施行令(抄) 改正 令和4年2月24日政令第51号	労働安全衛生法施行令(抄) 改正 令和5年9月6日政令第276号
	134			労働安全衛生規則(抄) 改正 令和4年8月22日厚生労働省令第112号	労働安全衛生規則(抄) 改正 令和5年9月29日厚生労働省令第121号